

MOTORSPORT NEWS

MOTUL

fluid force

Motul News No.4-02

◎ WRC第3戦 コロナ・ラリー・メキシコ SUBARU インプレッサ 2004 初登場でソルベルグ4位 ヒルボネン5位 入賞を飾る (3/12-14)

PCWRC新井選手 2位入賞

今年に入ってすでに第3戦を迎えた、WRC、世界ラリー選手権。今回は初のメキシコでの開催となり、SUBARUはニューマシンも投入、期待がかかる。

前回は3位入賞とポイントを獲得している、ディフェンディングチャンピオンのペター・ソルベルグ(SWRT-MOTUL)は初日の第1ステージからベストタイムを叩き出すなどニューマシンの華やかなデビューに花を添えたが、不運なペナルティにより、初日が終わる時には13番手まで順位を落としてしまう。しかし翌日のleg2では、なんと6ステージ全てをベストタイムで制覇、一気に5位まで順位を上げた。最終日にも更に順位を上げるべく追い上げ、4位入賞でフィニッシュした。今年からSUBARUチームに加わったチームメートのミッコ・ヒルボネン(SUBARU-MOTUL)もWRC自己最高の5位入賞を果たし、チームにマニファクチャラーズポイントをもたらした。

ソルベルグはトータル9つのステージでベストタイムを獲得するなど、ニューマシンのポテンシャルを遺憾なく発揮、今後の活躍に更に期待がかかる。

一方、メキシコが第2戦となった、プロダクション世界ラリー選手権参戦中の新井敏弘選手(SWRT-MOTUL)は前回スウェディッシュラリーでトラブルに巻き込まれ6位になった雪辱を晴らすべく、最初のステージをベストタイムでスタート。その後ブレーキミスでタイムをロスするが、2位で初日を終え、最終日もN.マクシエアの激しい追撃をかわし2位表彰台を獲得した。

次回4月のニュージーランドラリーでは、「昨年同様、優勝を狙っていくしかないですね」と意気込みが上がる。

ドライバーズポイントランキング:

ランキング ドライバー マニファクチャー ドライバーポイント

- 1 S.ローブ シトロエン 20
- 2 M.マルティン フォード 20
- 3 M.グロンホテルム プジョー 16
- 4 F. デュバル フォード 14
- 5 P. ソルベルグ スバル 13
- 6 C. サイツ シトロエン 10
- 7 J. トオヒノ フォード 5
- 8 M.ヒルボネン スバル 4

マニファクチャラーズポイントランキング:

順位 マニファクチャー ポイント

- 1 フォード 40
- 2 シトロエン 30
- 3 プジョー 21
- 4
- スバル 19

5 ミツビシ 5

www.motul.co.jp



Copyright © STI



Copyright © STI



Copyright © STI



Copyright © STI



Copyright © STI

